

東町発電所および尾口発電所の出力変更について

平成29年4月25日
北陸電力株式会社

当社は、東町発電所および尾口発電所の発電所出力を増加させたことから、本日（4月25日）、電気事業法の規定^{※1}に基づき発電事業変更届出書を経済産業大臣へ届出ましたので、お知らせします。

当社は、電源の低炭素化の取組みの一つとして、水力発電電力量の拡大を目指し、既設設備の改修等に積極的に取り組んでおります。

この度、神通川水系の東町発電所および手取川水系の尾口発電所において、水車の設備改修（水車羽根車の取換）に伴う性能確認試験の結果により、発電所出力を合計800kW増加できることを確認したことから、下記のとおり出力を変更しました。

当社は、今後とも、再生可能エネルギーの導入拡大などにより、低炭素社会の実現に積極的に取り組んでまいります。

記

発電所名	最大出力	年間発電電力量（増加量）	CO ₂ 排出量削減効果 ^{※4}
ひがしまち 東町発電所 （岐阜県飛騨市）	32,800kW （600kW増）	年間約260万kWh ^{※2}	年間約1,520トン
おぐち 尾口発電所 （石川県白山市）	18,300kW （200kW増）	年間約70万kWh ^{※3}	年間約410トン

以上

別紙：「東町発電所および尾口発電所の概要」

※1 電気事業法第27条の27第3項の規定

発電事業の届出事項に変更があった場合、経済産業大臣に届出なければならない。

※2 一般家庭約830世帯の年間使用電力量に相当

※3 一般家庭約220世帯の年間使用電力量に相当

※4 当社2015年度調整後CO₂排出係数を使用して試算

東町発電所および尾口発電所の概要



東町発電所 全景



尾口発電所 全景



東町発電所 2号水車羽根車（ランナ）



尾口発電所 3号水車羽根車（ランナ）

	東町発電所 諸元	尾口発電所 諸元
運転開始年月	昭和17年4月	昭和13年12月
水車型式	立軸単輪単流渦巻フランシス水車	横軸単輪単流渦巻フランシス水車（1・2号） 横軸単輪二射ペルトン水車（3号）
発電機型式	立軸三相交流同期発電機	横軸三相交流同期発電機
主機台数	2台	3台
発電所出力	32,800kW（600kW増）	18,300kW（200kW増）
増分発電電力量	約260万kWh/年	約70万kWh/年

＜参考＞

今回の出力増により2007年度対比で約1.32億kWh/年の発電電力量増加
（目標：2025年度までに発電電力量2.4億kWh/年の拡大（2007年度対比））